品質系情報授受 効率化へ前進

JII共通基盤の詳細確定

卸業界向けの共通商品マスタ管理会社、ジャパン・インフォレックス（以下、JII）は19年4月のシステム刷新に合わせて開始する品質系情報授受サービスの詳細を固めた。同社商品データベース上で賞味期間やアレルギー物質の有無など主要項目の登録・閲覧を可能にするもので、情報更新通知を利用者に配信する機能を設けるなど、流通各層の正確で迅速な情報伝達にも配慮する。

重要127項目を正確に伝達

JIIは220万件超の商品マスタ情報を保有する国内最大の消費財商品情報共有プラットフォーム。メーカーがJIIに登録したコード・荷姿などの基本情報を食品卸各社が共同利用するシングルインプット環境が実現したことで、商品の発売・改良のたびにメーカー―卸間で恒常的に発生していた商品マスタ情報授受業務は大幅に縮小した。

しかし、原材料・産地・賞味期間・栄養成分といった品質系情報に関しては、依然として業務負荷の高い個別企業間の情報授受が行われている状況だ。

JIIの新サービスはこれをマスタ情報と同様のシングルインプット環境に移行させ、製配販全体、とりわけ品質系情報の整備・提供に過大な負荷が生じているメーカーの業務効率化を目指すもの。

登録可能項目は食品製配販大手企業など44の企業・団体で組織する商品情報授受標準化会議が13年に策定した「PITS標準項目」に準拠。同項目群は賞味期間、アレルギー物質の使用の有無など、基本127項目に絞り込まれており、小売業などがPB委託先などに求める詳細情報（原料配合比率など）は含まれていないが、基本項目の授受がシングルインプット方式に移行するだけでも省力化効果は大きいとみられる。

JIIはこの新サービスを16年4月に統合したFDB（ファイネット商品情報データベース）の新機能としてFDB加盟メーカー（265社）に提供する方針。FDBでは従来から品質系情報の登録サービスを行っており、NB大手を中心とする加盟メーカーも自社商品の登録を継続的に行っているが、スペック変更時の更新基準や通知の運用が曖昧で、卸などの受け側は活発に利用していない。

新サービスでは16年から行ってきた準備会議でのメーカーらの要望などに基づき、データ利用者のダウンロード履歴をメーカーにフィードバックする機能や更新通知の配信機能などを装備。品質系情報の正確で迅速な伝達をサポートする。

なお、新サービスを通して登録された品質系情報は、FDB及びJIIに加盟する各流通企業がマスタ情報と同様に利用できる方向になりそうだ。JIIからマスタ情報を取得する卸・小売企業はこのところ増加傾向にあり、今年から食品スーパーのヤオコー、オーケーも会員として利用を始めている。新サービスの普及により、品質系情報の収集に苦慮する小売業や業務用卸の加盟・利用が進むことも予想される。

JIIは既にFDB加盟メーカーと利用側に位置する卸の実務者に新サービスの詳細を告知しているが、業界経営層への理解に弾みをつけるべく、来月1日に業界幹部層ら約200人を都内ホテルに集め、説明会を行う予定だ。

花岡海苔店
東京・日本橋

CVS上期業績

客数低迷脱せず明暗

売場のテコ入れ腐心

CVS各社の上期業績を見ると、既存店の客単価が堅調を維持する一方、軒並み客数の減少が続く結果となった。既存店の来店頻度増加とともに、女性・シニアを中心とした新規客の獲得がこの下期も重要なテーマとなりそうだ。

既存店売上高はセブン―イレブン、ファミリーマートがプラスとなったが、ローソン、ミニストップ、ポプラは減少している。客数減少の影響を客単価でカバーできたかどうかが明暗を分けた。

セブンは新店舗レイアウトの導入推進による新規顧客の獲得とともに「既存のお客さまの来店頻度を上げるために商品レベル、接客の向上に取り組んできた。6月には『セブン―イレブンアプリ』をリリースした効果もあり、客数の前年割れも改善の方向にある」（セブン&アイHD井阪隆一社長）。

ファミマはサークルK・サンクスからの店舗ブランド転換が大詰めを迎え、これによる日販改善で手応えを感じられる数字が出ている」（竹増貞信社長）といい、新POSレジ導入による省人化効果とも併せて現場のテコ入れを図る。

ミニストップはコールドスイーツ「ハロハロ果実氷」が過去最高の日販を記録するなど強みのFFで気を吐いたものの、その他カテゴリーの低迷から全体としては苦戦した。下期は、実験導入を進めてきたフローズンデリカ、フローズンスイーツの展開を拡大し、単品集中販売を進化。売場の自動補充システムなどITを活用したオペレーション改革で既存店の売上げ改善を図る。

ポプラも6月までの天候不順や客数減少の影響を脱せず上期は苦戦。ただ同月には名古屋地区への出店も始まり、近年減少が続いた店舗数は増加に転じそうだ。「今期末には前年同期の店舗数を大きく上回り、来期にはチェーン売上げが増収へと転じる見込み。寡占化の中、ポプラグループのポジションが見えてきた」といい、反転攻勢へのシナリオを描く。

スリーエフは今年1月末に単独ブランド店の営業を終了。その際の大量閉店から大幅な減収となったが、子会社を通じて運営する「ローソン・スリーエフ」に転換した店舗は客数・客単価とも大幅に改善。新体制への期待が高まる。

来期以降も波乱含み

来年10月からの消費増税に伴う軽減税率導入、レジ袋有料化への動きなど、来期以降はCVSにとって難しい対応を迫られる課題も続出。業界は波乱含みの様相を呈している。

■CVS各社の19年2月期　第2四半期業績（単体）■

	セブン―イレブン	ファミリーマート	ローソン	ミニストップ	ポプラ	スリーエフ
全店売上高	2,484,261 (+4.7%)	1,526,065 (−1.6%)	1,133,211 (+6.3%)	174,839 (−1.3%)	24,617 (−6.8%)	30,753 (−7.0%)
営業総収入	446,135 (+2.6%)	231,531 (−9%)	196,627 (+4.0%)	38,102 (−1.7%)	13,000 (−1.6%)	6,074 (−19.5%)
営業利益	127,470 (−2.5%)	30,515 (+23.0%)	27,069 (−13.2%)	1,536 (−8.9%)	▲106 (−)	▲179 (−)
経常利益	− −	33,941 (+2.6%)	34,553 (+11.6%)	2,086 (+4.2%)	43 (−)	▲152 (−)
当期純利益	− −	18,451 (−1.0%)	22,691 (+11.4%)	885 (+6.1%)	14 (−43.2)	▲177 (−)
店舗数	20,596(+336)	15,802(−511)	13,484(+339)	2,239(−17)	463(+2)	354(+63)
既存店売上前期比	+1.4%	+1.5	−0.8%	−1.3%	−2.3%	−
粗利率	31.9%(±0)	31.1%(+0.1)	31.4%(+0.1)	31.6%(±0)	26.9%(±0)	30.7%(+2.2)
全店平均日販【千円】	666(+3)	534(−4)	537(−12)	425(−1.2)	313(−13)	−

特記あるもの以外は単位・百万円、（ ）内は前年同期比または前期末比。ファミリーマート＝店舗数以外はブランド未転換のサークルK・サンクス店舗を除く数値。決算はIFRS適用だが比較のため日本基準で記載。スリーエフ＝18年1月末で単独ブランド店の営業を終了。数値は子会社エル・ティーエフが運営する「ローソン・スリーエフ」および惣菜強化店「gooz」（3店）の実績

逆光線

ドラッグストアのインバウンド消費が急拡大していることが明らかになり、11日に開かれた日本紅茶協会主催の講演会で中山幹男医学博士（バイオメディカル研究所特別研究員）が解説した。中山氏は消毒薬製剤の抗ウイルス効果について企業からの委託試験を行っており、マウスノロウイルス研究の権威。

1月下旬から2月初旬にかけて感染者がピークになる傾向だ。中でも子供への感染は非常に危険で、毎年、学級閉鎖も出ている。

こうした中で、ふだん飲んでいる紅茶が実はインフルエンザウイルスの感染を防ぐことに役立つことが明らかになり、1日に開かれた日本紅茶協会主催の講演会で中山幹男医学博士（バイオメディカル研究所特別研究員）が解説した。中山氏は消毒薬製剤の抗ウイルス効果について企業からの委託試験を行っており、マウスノロウイルス研究の権威。

インフルエンザ感染を阻止

「学童が飲めば学級閉鎖防げる」

日本紅茶協会講演会で中山博士

中山博士

今年もインフルエンザのシーズンがやってきた。例年だと11月あたりから次第に感染者数が増え、12月に急増。

日本紅茶協会制作の啓発ポスター

簡単に言うと、「紅茶にはテアフラビンという有効成分が含まれており、これがインフルエンザウイルスの突起に付着する性質があり、テアフラビンがついたウイルスは細胞に吸着できないので感染力を奪う」とし、「緑茶やウーロン茶にもその効果はあるが、紅茶は際立っている」。

ソ連かぜ（H1N1）、ホンコンかぜ（H3N2）などのA型ウイルスと、B型ウイルスを使用して実験した結果、通常飲む市販紅茶の5分の1の薄さでもウイルス感染性を10秒で100%失わせることが分かった。ウイルスの生きた細胞に対する吸着能力を失わせるため、すべての種類に効果が認められ、「新しく誕生した新型ウイルスにも効き目は変わらない」と言う。

そこで中山氏は「感染を広げないために、感染者が健康な人にウイルス炎症作用もあり、のどの痛みもかなり和らぎ、マスクや手洗いとともに紅茶を飲む習慣をつけてほしい」と中山氏。インフルエンザのシーズンを前に各方面で訴えている。

日本紅茶協会では、早くからポスターを通じて「知ってましたか？ 紅茶がインフルエンザに強いって。」をキーメッセージに、紅茶によるインフルエンザウイルスに対する効果試験を公表。紅茶ティーバッグを使用した試験結果を交えながらメカニズムを啓発している。特に小学校への活動を強めていく。

児童からうつされてしまう」とし、「流行期にクラス全員が紅茶を飲めば学級閉鎖は防げる」。

しかもレモンティーにすると効果が数倍高くなり、カフェインを除いたデカフェ紅茶でも同じ効果が期待できることから、子供も安心して飲め、砂糖を入れても効果は変わらないと言う。

隔日刊
食品新聞
発行所　食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪市北区南森町2−3−30
郵便番号　530−0054
電話　06（6361）4972㈹
東京都中央区入船1−9−8
郵便番号　104−0042
電話　03（3552）3756−4031
名古屋市中区丸の内2−10−11
リプラ丸の内6　305号
郵便番号　460−0002
電話　052（221）5391㈹
（支　局）広島・福岡
© 食品新聞社 2018
THE JAPAN FOOD NEWS
購読料　半年33,346円

カメセの
青のり
自然の恵みを美味に育んで、
皆様にお届けしたい
青海苔専門問屋
株式会社 カメセ水産
東京都江東区猿江1−4−8
TEL 03−3631−2304㈹
FAX 03−3631−8067

きょうの業界天気図
ふりかけ・お茶漬け
くもりところにより雨は
市場はやや元気なし。
根底需要の強さ重要。
新たな刺激策に注目。
きょうの主な内容
4〜5　〈探検〉大手物流トップ
7〜10　パネルディスカッション
　　ふりかけ・お茶漬け特集

初上
塩昆布茶
お茶の香りと磯の香り。
とっても上品なおちつきの味わい。
安田食品工業株式会社
香川県小豆郡内海町安田甲103番地　TEL.(0879)82-2225

味ひとすじ 永谷園
毎日のお弁当に　おいしさいろいろ！
おとなのふりかけミニ
青春編も新登場！
株式会社 永谷園ホールディングス
詳しくは　永谷園　検索